

学校経営推進費 評価報告書（１年め）

１．事業計画の概要

学校名	大阪府立長尾高等学校
取り組む課題	授業改善への支援（生徒の学力の充実）
評価指標	・「総合的な探究の時間」に係る生徒の満足度向上 ・学校教育自己診断における該当項目の肯定率の向上
計画名	長尾みらいプロジェクト ―地域と結ぶ〈対話/思考/表現〉活動とキャリア形成に向けた探究的な学び―

２．事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	１．新学習指導要領の確実な実施―「確かな学力」の育成と授業改善― （２）生徒の進路実現の支援 ア．生徒の希望する進路の実現に向け、丁寧なガイダンスや面談を実施し、必要な補習・講習・面接練習を行い、多様な入試に対応できるよう支援する。 イ．３年間を見通した系統的な進路指導を計画・実施する。 ３．専門人材の活用や、地域・大学・企業等との連携の充実 （１）大学、近隣の教育機関、企業、福祉施設、自治体、地域自治組織との連携を深め、地域のファシリテーターとしての素養を身につける。 ア．大学等と地域の教育機関との連携を拡充する。 イ．地域の安全や防災について、地域自治組織等と連携して取り組む。 ウ．あらゆる機会をとらえて、地域と連携した教育活動を行う。
事業目標	総合的な探究の時間『未来創造』において、１年次は「表現力を身につける」、２年次は「社会とつながる」、３年次は「将来を切り開く」というコンセプトのもとアクティブラーニングの手法を用いた探究活動を行い、人と人との繋がりを大切にするとともに、ファシリテーターとして地域社会から愛され、協働して、粘り強く社会で生き抜くことのできる人物を育成する。また、その成果を成果発表会等において広く発信する。これらを通じて、活字からの学習という新しいツールの獲得や自発的な読書習慣を身につけさせることで、さらなる自己実現支援を行う。夢や目標を持った生徒を育成し、未来を切り開く力の支援を行う。また、本を図書室から持ち出して生徒が利用しやすい場所に持っていくことと、教科との連携を強化することで生徒の図書室への人流をつくり、全国平均（３５％）より１０％も高い大阪の不読率（４５％）の改善、生徒の学力向上、第１希望進路達成率の向上及び地域連携にも寄与していきたい。
整備した 設備・物品	○ 生徒会室及び会議室をアクティブラーニングルームとして整備（可動式机及びイス、ホワイトボード、スピーカーなど） ○ 報償費（地域企業による特別講義や地域課題検討会議出席者の招へい） ○ 使用料（成果発表会会場料）
取組みの 主担・実施者	主担：広報・地域連携チーム担当者・総合的な探究の時間担当者・生徒会担当・学年担当者で編成した「課題研究プロジェクトチーム」 実施者：全教職員
本年度の 取組内容	○課題研究プロジェクト※の２年めを始動。テーマ②「社会とつながる」

	前年度のテーマ「表現力を身につける」は、1年生を対象に続行。さらに内容の充実を図る。3年計画の課題研究の2年めとして、2年生全員で各自が地域課題を研究し、その解決方法を検討し、提案することをめざす取組を行う。地域企業から講師を招いて行う特別講義や地域の住民や企業の関係者に参加してもらって開催する「地域課題検討会議」と連動して、地域のニーズや困りごとを生徒たちが直接に聞き取ることのできる機会を設け、その場において1年めに身につけた力を活かして自分ごととして地域の課題に向き合う。 ※「課題研究プロジェクト」：前年度より3か年計画で実施。前年度は、「表現力を身につける」をテーマに、1年生全員が演劇の作成と上演に取り組んだ。学習成果発表会の中で、地域へ演劇を上演。
成果の検証方法 と評価指標	○「総合的な探究の時間」アンケートにおける肯定率を70%にする。 ○学校教育自己診断（教員）における「生徒が望ましい勤労観・職業観を持てるよう系統的なキャリア教育を行っている」の肯定率を65%にする。 ○学校教育自己診断（生徒）における「授業や部活動、学校行事などを通して、地域の人々や他の学校と交流する機会がある」の肯定率を80%にする。
自己評価	○「総合的な探究の時間」アンケートにおける肯定率は84.2%だった。……………（◎） ○学校教育自己診断（教員）における「生徒が望ましい勤労観・職業観を持てるよう系統的なキャリア教育を行っている」の肯定率は61.5%だった。……………（△） ＊前年比で1.5%上回ったが、取組のさらなる定着により向上をめざす。 ○学校教育自己診断（生徒）における「授業や部活動、学校行事などを通して、地域の人々や他の学校と交流する機会がある」の肯定率は76.5%だった。……………（△） ＊前年比で1.4%減だったが、次年度の3年生の取組でプロジェクトの完成するため、向上が期待できる。
次年度に向けて	○課題研究プロジェクトの3年めを始動。テーマ③「将来を切り開く」 テーマ①「表現力を身につける」は1年生、テーマ②「社会とつながる」は2年生を対象に続行。さらに内容の充実を図る。 3年計画の課題研究の3年めとして、3年生を対象に、企業からアドバイザーを招いて助言を受けながら、各自が社会課題について将来的な解決をめざした「企業ミッション」を立て、新たなサービスや商品を考える取組を行う。3年間の総合的な探究活動の総括としてプレゼンテーションを行うとともに、生徒がそれぞれ自身の進路について考えを深める。

3. 事業費報告

今年度事業費総額	3,765,350	円
----------	-----------	---

積算内訳

* 決算科目（節）を明示し、節毎に積算内訳を記載すること。

積算内訳	科目（節）	番号	内訳	単価	数量	金額
	1 報償費	1	特別講義講及び地域課題検討会議（1年目）			
		2				
		3				
						小計
						0
積算内訳	3 消耗需用費	1	イス（会議室）（税抜）	¥5,500	80	¥440,000
		2	机（会議室）（税抜）	¥19,400	40	¥776,000
		3	メモ台付イス（生徒会室）（税抜）	¥15,425	40	¥617,000
		4	スピーカー付きマイク（税込）	¥24,000	2	¥48,000
		5	ワイヤレススピーカー（税込）	¥4,500	6	¥27,000
		6	イス（会議室）の消費税	¥44,000	1	¥44,000
		7	机（会議室）の消費税	¥77,600	1	¥77,600
		8	メモ台付イス（生徒会室）の消費税	¥61,700	1	¥61,700
						小計
						2091300
	7 使用料及び賃借料	1	枚方市総合芸術文化センターメセナホール及び	¥52,100	1	¥52,100
		2	フレームパネルレンタル料	¥69,850	1	¥69,850
		3				
						小計
						121950
積算内訳	9 工事請負費	1	会議室改修・生徒会室改修	¥1,265,000	1	¥1,265,000
		2	生徒会室改修（エアコン工事）	¥287,100	1	¥287,100
		3				
						小計
						1552100
					合計	¥3,765,350